

まえがき

2020年は干支では子年でした。

わたしは0学ぜろがくという運命分析学を用いて占いをしていますが、0学ではこの「子ね」には原点・家族という意味合いがあり、2020年は原点回帰の年、家族との関係に改めて向き合う年と位置づけていました。

突然みまわれた新型コロナウイルス感染症（COVID-19）により、わたしたちは生活全般に大きな変化を求められました。そして否応なしに自分の本当に大切なものについて考える時間に向き合わされたように思っています。

自分のこの先はどうなるのか、今直面している問題にどう向かえばいいのか、他人との関係や自分のありかたについてのつらい悩み、多くの方がそれらの答えを求めて占いにいらっしやいます。0学は運命分析学ですが、占い手法の一つです。比較的知られたところでは、四柱推命や九星気学、西洋占星術などのいわゆる占いにくくられるものがあり、それ以外にも霊感などスピリチュ

アル的手法やコーチングやカウンセリングといった手段など、悩みに向き合う手法が数限りなくあり、たくさんの方々がその手法を用いて悩みに寄り添い、問題解決の道筋を示してくれています。

わたしも一人ひとりのお話を聞いて、0学の中から答えやヒントを探し提案して、向かう方向を一緒に考えてきました。

その過程のなかで、0学からのヒントを得る前に、場合によっては古いやカウンセリングに頼らずに、誰にでも基本的に日々のなかですぐにでもできるちよつとした心がけや、たまたま目に入っていないだけの気づきのなかに悩みや問題をもっと小さくできる、あるいは解決できる、そういうことがあるのではないかと思うようになりました。

例えば0学では、0学の星を見るだけで、ものすごくたくさん情報を得ることができます。悩み解決がクローズアップされがちですが、それはできることのほんの一部。悩み解決にとどまらずに自分の人生をより満足のゆくものに好転するヒントもぎつしり詰まっているのに、そこまでたどりつくことなく、目の前の問題解決で終わっていることが非常にもったいない、と思うことが増えました。

そんな誰にでもいまずぐにできるような、心がけやものごとの見方を少し変えてみる方法をこれからお伝えしていこうと思います。

0学では自分を「0」にすることを心得としています。自分自身に自我があり思い込みがあつては、他者を理解することが困難だからです。ことさら鑑定士については必要です。

自分の思い込みを捨てることは、見方をフラットにし他者とのコミュニケーションを円滑にするためにとっても大切なことです。

思い込みを捨てることで新たに覚えてくるものがたくさんあります。

少し逸れますが、「0」令」は0学会公認の鑑定士名に必ず入っています。お気づきでしょうか、元号の令和の令です。新元号発表の際には『令和』には人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味がこめられている」と紹介がありました。

(2019年4月1日 首相会見より)

令には美しいという意味があり、令の美しさは美術作品などの美しさとは違い時間の美しさを含んだ美と0学では解釈しています。

「0」とは「今」の意味を持ち、美しい「今」をあらわします。

人は誰でもさまざまな過去を持ちます。忘れたい素晴らしい思い出かもしれませんが、つらくても見たくもない過去かもしれません。それでもそれらの延長に今があり、今の自分自身が成り立っています。すべての過去を受け入れること、受け入れて認めることはありのままの自分と向き合うこと、それは「0」の姿です。ありのままの自分が「0」であり「令」です。自分のありのままを受け入れて未来をつくっていく姿には美しさがあります。

参考…0学開運ガイド2020 0学会本部編纂

あなたの日々は穏やかですか？

眠りにつくときにはしあわせな気持ちですか？

もしかしたら、あなたは今、日々何かに悩み、つらい思いをしているかもしれません。

何かに迷って決められず、悶々としているかもしれません。

あるいは、家族のことでイライラしたり、悲しんだりしているかもしれません。

または、仕事先で上司や同僚や部下との関係に心を痛めているかもしれません。

でも、その悩みは少し見方を変えるだけでまったくささいなことに思えたり、悩む必要がないことに気づいたりするんです。

決して難しいことはありません。

「悩む」とは、思いわずらうこと。苦しむこと。心配。

出典：角川国語辞典 久松潜一…編集 佐藤謙三…編集 1986年1月より

そう、思うだけなら悩みではなく、苦しんだり煩ったりするから悩みなんですね。

自分にとってつらいことや苦しいこと、しんどいことは、実は自分のなかの固定した価値観との闘いだったり、誰かに向ける自分の心の妬みや恨みだったりすることがあります。

内なる心の闘いをやめて、ほんの少し価値観や見方を変えたり、やりかたを変えたり、誰かに話すだけで、景色が一変することがあります。

その方法は特別なことではなく、ちょっと意識を変えてみる、引いて自分を見てみる、知恵を

つけてみる、そしてそれらを練習して実践してみる、そんな類のことです。

思うことと悩むことは違います。

次に進むために思いめぐらすことはあつていいと思いますが、思い悩むのは時間がもつた
ない。

悩んでいないで、立ち止まっていないで、あなたの人生の大切な時間を、あなたの願いをかな
えたり、目標を達成したり、心穏やかに過ごしたりする時間にもっともつと使いましょ
う。

長いようで人生はあつという間。

せっかく生まれてきたこの世で、思いっきり自分らしさを発揮して生きましょ
う。

あなたがこの本を手にとつてくださったのは、あなたとわたしがめぐり会えた奇跡なのです。

たまたま地球のなかの日本という国の同じ時代に生まれ、数限りなくある出会いのなかの
一つ
なのですから。

ここから、いつまでも悩むことなく、しあわせを感じて生きるためのヒントをぜひ、発見して

もらいたいと思います。

喜びやしあわせは日々のなかに、いつもすぐそばにいてわたしたちが気づくのを待っている。
わたしはそう思っています。

そして、運命分析学0学鑑定士として、あなたが自分らしく生きるための0学の知恵もあわせてお伝えしましょう。

今日の出会いに感謝をこめて。

0学公認鑑定士 桂 令悠